

昇降機業界で活躍する女性の紹介

Ele-Komachi  エレ小町 No.24

1. プロフィール

名 前：高橋 真紀  
 な ま え：たかはし まき  
 会 社 名：三菱電機ビルテクノサービス株式会社  
 所 属 部 署：首都圏第一支社  
                   昇降機モダンゼーション部  
 職 種：営業技術（営業設計）  
 入 社 年 度：2014年度



2. 担当業務について

私は首都圏の昇降機リニューアル設計、工事を行う部署で、お客様への提案から工事に伴う実設計業務までを主な業務として行っております。現在行っている業務の中には、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けた建物改修に伴う昇降機工事やバリアフリー化工事なども多く、歴史的イベントに昇降機改修を通じて少しでも携われることに喜びを感じております。

また、昇降機リニューアルでは既存と改修後での技術の進歩が日々感じられます。最近では店内案内板を液晶モニターに変えたり、上階に行くにつれてかご室の照明色温度を変えたりと、少し前まで特殊だった仕様が今では、ごく普通にご要望として挙がります。お客様の意匠デザインニーズも年々高度になり、「東京モーターショーの〇〇みたいな…」と昇降機を超越したお話をすることもあります。技術面でもエレベーターとスマートデバイスとの連携や意匠に用いる素材も次々新しいものが出てきており、私は時代についてくのに必死で、昇

降機にとどまらず最新技術へもアンテナを常に張らなければいけないと痛感しています。

昇降機の改修は老朽化や法改正に伴う、目に見えない機能改善目的での改修が多いですが、利用者やオーナー様が綺麗になった、生まれ変わったと思える+αの昇降機改修を目指しています。

3. 趣味など

海や山へ出かけてのんびりと過ごすことが好きです。この時は、最新技術へのアンテナ張りは一時中断！仕事の事は完全に電源オフです。

土の上にテントを張り、拾った薪で火をおこし、木を削って作った箸で食べるご飯は焦げていても絶品です。エレベーターピットで出会うと不快な虫も山の中では愛おしく感じるという不思議。時間を気にせず過ごす解放感と四季のうつろいで表情を変える大自然に癒されております。

4. 読者へのメッセージ

一昔前までは建設業界は男性社会のイメージでしたが、ダイバーシティ化推進の甲斐か、私が携わった中にも建築、電気、昇降機の担当者が皆女性の物件や綺麗な女性トイレを完備した工事現場もあり、建築業界でも女性活躍が浸透しているのだと実感します。私は、優しく理解いただける部の皆様に助けられており、これからも長く働きたいですし恩返しができるように精進したいと思います。

一方で男性の育休取得や働き方の多様化の対策が不十分に思えます。ライフイベントにより働き方が変化するのは女性だけではなく、職場としての理解と協力を微力ながら積極的に行っていきたいと思えます。

5. 上長のコメント

日頃から東北弁を使い職場を和ませ、困っている仲間がいれば手を差し伸べ共に苦労を分かち合う優しさを持ち、お客様からも頼られる技術者として社員のお手本となる存在です。これからも、女性も男性も生き生きとして協働していける職場を目指しサポートしていきたいと思えます。